



中 田 小

令和2年11月30日

学 校 教 育 目 標

さわやか笑顔中田っ子 思い合い ひびきあい  
共に生きる力を育てます。

中田小ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>

行事を通して育む力

校長 中村 真弓

11月は気温が低い日が続いたかと思えば急に高くなり不安定な気候でしたが、校庭の木々は一斉に色づき、秋の深まりを感じさせられました。今年は校庭除草や落ち葉拾いを行うことができなかつたため、近隣の皆様にご迷惑をおかけして申し訳ありません。また、近隣の皆様やPTA保健委員の皆様が花壇の手入れをしてくださり、季節の花が目や心を楽しませてくれています。ありがとうございます。

季節の移り変わりや自然の営みは変わりませんが、地域や学校、子どもたちを取り巻く環境は変わらざるを得ない状況が続いております。コロナ禍のために大きい変化を強いられたのが教育活動です。

中田小では、児童の思いやりの気持ち、互いを認め合う気持ちや自己有用感を育む大切な活動として、1～6年生の縦割り班の「さわやか班」活動を大切に考えてきました。今年度は、異なる学級や学年の児童が交流する活動ができない状況です。児童全員も約800名と多いため、密になる体育館や校庭で全校児童が一堂に会すこともできていません。このような状況のため、全校縦割り班で行う「さわやか大運動会」を今年度は実施できませんでした。楽しみにしていた保護者、地域の皆様には、申し訳ありません。

宿泊学習ができなかった4年生、5年生と学校のリーダーである6年生は、学年ごとに運動会やレクリエーションを行っています。この活動を通して、宿泊学習があれば経験するはずであった実行委員会や自分たちで工夫して活動を作り上げることを経験することができました。各学年の遠足・校外学習も、目的地を変更したり移動を貸し切りバスにしたりして実施しています。今年度初の行事に目を輝かせている子どもたちがたいへん印象的でした。行事を通して心をひとつにすることやグループ活動で協力することの難しさ、大切さを学ぶなど、学習だけではなく行事を通して育つ力があることを改めて感じました。

今後も「例年通り」にできない状況が続くことが予想されますが、ねらいを吟味し、子どもたちにとって良い活動ができるように職員一同で取り組んでまいります。これまでのご協力、誠にありがとうございました。